

1966 Quartet

ザ・ビートルズ クラシックス



2025
10/5 日 14:00開演
(13:20開場)

越後妻有文化ホール **段十ろう**
(十日町市本町一丁目上508番地2)

曲目 「ヘルプ!」(Help!)
「イエスタデイ」(Yesterday)
「ハロー・グッドバイ」(Hello, Goodbye) 他
※やむを得ない事情により曲目が変更になる場合がございます。



本公演は正規メンバーであるチェロの伊藤利英子に代わり、サポートメンバーの加藤文枝が務めます。あらかじめご了承ください。

チケット

全席指定 **3,000円** (税込)

※消費税込み。当日は500円増。
※段サボ500円割引券使用可能。
※車椅子席希望者はチケット購入時にお申し出ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売 AM9:00より

【段サボ先行販売】 **7月13日(日)**
段十ろう窓口にて販売
【Web販売】 **7月16日(水)**
段十ろうWebサイトにて販売
【一般販売】 **7月21日(月祝)**
各プレイガイドにて販売
※イープラスのみAM10:00より販売



段十ろうWeb
チケットサービスは
こちらから
申し込みください。



段十ろうLINE

プレイガイド

- ◆ 越後妻有文化ホール「段十ろう」
- ◆ 南魚沼市民会館
- ◆ 魚沼市響きの森文化会館
- ◆ e+ (イープラス)

【主催】越後妻有文化ホール「段十ろう」 TEL.025-757-5011
【共催】十日町市



高嶋弘之氏によるプレトーク

1934年生まれ。東芝レコード時代に、ビートルズ担当ディレクターとして一大ブームを作り上げた。その後、大手レコード会社の要職を歴任して独立。高嶋音楽事務所を主宰し、数多くの人気クラシック・アーティストをプロデュースしている。

1966 Quartet

松浦梨沙(ヴァイオリン、リーダー)、花井悠希(ヴァイオリン)、伊藤利英子(チェロ)、増田みのり(ピアノ)によるクラシックのテクニックをベースに洋楽アーティストのカバーをする女性カルテット。2010年11月、「ノルウェーの森 〜ザ・ビートルズ・クラシックス」で日本コロムビアよりCDデビュー。王子ホールでデビュー・リサイタルを開催。クイーンおよび、マイケル・ジャクソンのカバーアルバム(2011年および2012年)を発売後、ビートルズへと原点回帰した「HELP!」(2013年)、英国ロンドンのアビー・ロード・スタジオで録音を敢行した「アビー・ロード・ソナタ」(2014年)をリリース。リヴァプールのキャヴァーン・クラブでのライブも好評を博した。2019年3月、自身たちでアレンジしたUK Rockの名曲たちをカバーした、初のライブ盤「女王陛下のリクエスト」をリリース。2021年キングレコード移籍を発表、ニューアルバム「DIAMONDS」を発売。全国各地でのコンサート活動を精力的に繰り広げている。2023年1月20日にはフランス・パリのコンサートホール「Salle Pleyel」にて開催された、世界的ファッションブランドのKENZOの2023-'24年秋冬ウィメンズ&メンズコレクションにて、The Beatlesの楽曲を演奏し好評を博す。



松浦 梨沙 (ヴァイオリン、リーダー)

5歳よりヴァイオリンを始める。第6回大阪国際音楽コンクール第3位など、数々のコンクールに入賞。京都市立芸術大学音楽学部卒業。確かな技術に裏付けられた鮮やかな表現力でユニットをリードし、キレとメリハリのある音楽性を創出する。ロックの魂をヴァイオリンに託す稀代の名手として、ポピュラー音楽のクラシカル・カバーの最前線を切り開く。



花井 悠希 (ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学卒業、同大学院音楽研究科科目等履修生を修了。2010年に日本コロムビアよりCD2枚同時リリースでデビュー。テレビ、ラジオ等にも積極的に出演するなど幅広く活動中。近年はレディースブランド「PANORMO」のデザイナーや、「Hanako.tokyo」で連載執筆を手掛けるなど活動の幅を広げ、様々な角度で表現を続けている。抒情的な歌い口で聴き手を魅了しつつ、アンサンブルの要としてサウンドの充実を担う。



加藤文枝 サポートメンバー (チェロ)

京都市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科チェロ専攻卒業。学内にて、安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。同大学院修士課程修了、アカンサス音楽賞受賞。パリ市立音楽院を首席で卒業。第8回ビバホールチェロコンクール第1位。第13回松方ホール音楽賞、併せて特賞受賞等数々の受賞歴あり。これまでに、日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団など多数のオーケストラと共演を行う。



増田 みのり (ピアノ)

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。在学中継続して特待生奨学金を受ける。ニューヨークのマネス音楽院修士課程修了。明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽学生奨学生。2018年より1966カルテットのメンバー。ロックからクラシックまで変幻自在のグルーブでカルテットを支えつつ、ソロの場面では大らかで豊かな歌で聴き手に感動をもたらす。

OFFICIAL
BLOG



YouTube



高嶋 弘之

1934年生まれ。株式会社シンバ取締役兼ゼネラルプロデューサー。東芝レコード時代に、ビートルズ担当ディレクターとして一大ブームを作り上げた後、黛ジュン、ザ・フォーク・クルセダーズ、由紀さおり等を手掛ける。その後、キャニオン・レコード(現ポニーキャニオン)を経て、ポリグラム・グループ(現ユニバーサル)の要職を歴任した後、独立。高嶋音楽事務所を主宰し、現在に至るまで数多くの人気クラシック・アーティストをプロデュースしている。兄は俳優の高島忠夫、娘はヴァイオリニストの高嶋ちさ子。近年では、テレビ番組やドキュメンタリー映画にも出演し、ユーモア溢れる話術と誰からも愛される人柄でお茶の間を沸かせている。「挫折さえも自慢話!」と語る高嶋が91歳を過ぎまだまだ現役で活躍する秘訣や、今だから語れるヒット曲誕生秘話を語る講演会を全国各地で開催中。2023年11月15日には幻冬舎より「笑う老人生活」を出版。

チケット購入者特典 **ホワイエにて、ビートルズの秘蔵グッズ展示**